

芸西支所管内より



## 鳥達の大合唱!

飼い主：高松 伸夫さん

高松家の庭には、キジバトやヒヨコ、地鶏、小軍鶏などの色んな鳥の音色が響いています。鳥達は毎日、早朝の3時30分から「コケッコー」や「ピヨピヨ」と大合唱!

伸夫さんが20歳で狩猟を始めてから、伝書鳩やメジロなどを採ってきたのをきっかけに飼い始めて今では30羽に! 魅力は何といっても、その見た目さうで立派なトサカや美しい毛並みの素晴らしさに惹かれたんだとか。鳥以外にも犬や猫にハクビシンなど動物大家族で賑やかに暮らしています。

「動けるうちは動いてこれからも飼いたい」と、伸夫さんにとって鳥は人生の大切なパートナーです。



## 元気にのびのびと育てね♡

小松 心春ちゃん(10)

楓くん(5)

コロナ禍でお祭りがしばらく無い中、お姉ちゃんの心春ちゃんが「ミニプ子祭り」をお家の中で開催してくれました。仲良しのお友達を呼んでボーリングや的当て、ジュースバイキングなど、準備や風船の飾り付けまで考えてやってくれたんだとか!

弟の楓くんは普段は恥ずかしがり屋な性格ですが、「ひまー遊んでー」とお姉ちゃんに遊んでもらう事が大好きで、お姉ちゃんが乗っている自転車を真似して乗れるようになりました。

「元気にのびのびと自分らしく育てほしい」と、父・太一さんと母・恵さんは2人の成長を見守っています。

あき支所管内より



安芸  
地区

# から こんにちは 今月の〇〇 気になる人

田野支所管内より



## 大切な思い出を 世界に1つだけの形に

高橋 喜美子さん(86)

手作りの洋服がとってもお似合いの喜美子さん。家の中には、丁寧に縫製された手作りのバックに傘や洋服、ワインの瓶やアルコール消毒液に着物を着せた人形、草履などがずらりと並んでいます。習い事として、日本舞踊やお茶を習っていたという喜美子さんは「昔からの伝統を大事にして、思い出の詰まった古いものを活かしたい」と多くの作品は着物の生地や帯などのリメイクです。コロナが流行りだしてから売れ行きが好調だったという着物を着たアルコール人形は、「すごいかわいい」と周りからも大好評です。「本当に欲しいと思ってくれる人にあげたい。大事にしてくれるから」と直接足を運んでくれた方に手軽な値段で販売しています。

お母さんやおばあちゃんのお下がり、着なくなった昔の着物など家族の思い出がたくさん詰まった大切な品をリメイクしてみませんか? リメイクしたい品がございましたら、前日までにご連絡ください。

TEL:090-9452-5556

安田支所管内より



## 夫婦二人三脚でナス作りに奮闘中

窪田 陽二さん(47)

可奈子さん(38)

安田町のJAサポートハウスで、1作目のナス栽培に奮闘する窪田夫妻。「頑張った分だけ成果が出る仕事をしたい」と、昨年3月に約20年勤めていた役場を退職した陽二さん。元々家庭菜園をしていて興味があった農業の道に進む事を決意しました。

昨年8月に定植し、自由に働ける農業にやりがいを感じながらもトラブルに見舞われることも少なくありませんでしたが、農家の先輩やJA職員からの力強いアドバイスやサポートの手に支えられながら学ぶ毎日です。その一方で、農業の楽しさも実感している窪田夫妻。2歳と4歳になる子供と一緒にハウスの作業をしたり家族で遊びに行ったりと、「自分の好きなペースで働けるので、育児や趣味の時間が増えて嬉しい」と教えてくれました。

「今後は、高品質なナスをたくさんとれるように周りのアドバイスを活かして次作に繋げたい」と、夫婦二人三脚で新たな目標に向かって着々と歩みを進めています。

# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

## 5 安芸営農経済センター 多文化共生講座 ～ベトナム編～



安芸集出荷場の仕事について発表するレヴァンソンさん（左）

主催の公益社団法人高知県国際交流協会は5月22日、安芸市在住のベトナム人との交流会を開きました。  
ベトナム出身でJA高知県安芸営農経済センターで働くレヴァンソンさんが講師となりナスやピーマンの選果や袋詰め作業などについて日本語で発表しました。講師のレヴァンソンさんは「緊張したが楽しかった。今後も日本語をもっと勉強して、将来はベトナムで日本語の先生をしたい」と意欲を述べました。

## 3 地区本部 第17期ちゃぐりん塾 スタート！



営農企画課の公文さんから苗の植え方を教わる児童

5月21日、「第17期ちゃぐりん塾」の開校式を行いました。今年管内5小学校から21人が参加し、みんなで楽しく食と農を学びます。  
開校式の後には、育苗センターを見学し、お米の種子が苗に育つまでを学びました。お米の苗「ひのひかり」のバケツ稲作りにも挑戦し児童は「バケツに植えるのが面白かった。土が冷たくて楽しい」と笑顔を見せました。今後は秋ごろに児童たちがカマを使って稲刈りを行う予定です。

## 6 室戸支所 室戸支部活動発表



室戸支部の取り組み活動について発表する山下支部長

JA高知女性組織協議会は4月25日、第71回通常総会を南国市で開きました。  
同会議では女性部組織の活動発表が行われ、女性部安芸地区代表として室戸支部長の山下福恵さんが発表。災害時に保存のきく救荒植物を使った料理を市民へ振る舞う様子や室戸支部独自に行われている「焼肉のたれ作り」などについて発表しました。山下支部長は「今後も次の世代に継承していく啓発活動を続けていきたい」と話しました。

## 4 安芸営農経済センター 柑橘ジュース12種類飲み比べ



柑橘ジュースの飲み比べをしながら意見を交わす部員

JA高知県安芸地区果樹部は5月23日の総会で柑橘ジュースの飲み比べを行いました。飲み比べを行った柑橘ジュースは柑橘の美味しさや楽しさを伝える活動を行っている団体、NPO法人柑橘ソムリエ愛媛の12種類を用意。果汁の色や香り、味などのそれぞれの特色を比較した。  
同部の千光士尚史部長は「ジュースにして飲み比べることで、どの柑橘が加工用に向いているのか分かった。種類によって個性が生かされていてとても勉強になった」と話しました。



土佐弁で「高知なす」をPRする「なすマダム」

## 1 あき支所 「なすマダム」テレビ撮影に協力 全国に「高知なす」PR

安芸市施設園芸品消費拡大委員会は5月6日、テレビ朝日系「林修のレッスン！今でしょ」の撮影に協力しました。「高知なす」を使った料理4品を作り、PRしました。  
同番組は、普段は教える立場の林さんが生徒に扮し、様々な分野に精通した講師が知らない世界をレクチャーするバラエティー番組です。同委員会メンバーの生産者「なすマダム」が、「なすのたたき」と「なすの豚肉巻き」「なすの煮びたし」「なすのパンバンジー」を作り、PRしました。  
同番組では、他にも全国の夏野菜を特集。生産者が、栄養を逃さない食べ方や保存方法を紹介されています。番組は、5月31日に放送されました。



豊作の願いを込めて田植えをする早乙女たち

## 2 芸西支所 5月26日は「一粒万倍日」 豊作願い献穀米の卸田植え式開催

5月26日の「一粒万倍日」に合わせて、安芸郡芸西村で「新嘗祭（にいなめさい）」に献上される献穀米の御田植え式があり、豊作を祈願しました。JA高知県安芸地区管内からの献穀者は5年ぶり。行政や式典を主催する新嘗祭献穀芸西村実行委員会など関係者30人が出席しました。  
献穀者であるJA高知県安芸地区稲作部会の谷山広明さんは「周りの人と協力しながら一生懸命やっていきたい。まずは、初心に戻って一から勉強しながら作りたい」と意欲を述べました。  
谷山さんの水田では、「にこまる」の苗を早乙女5人が田植え定規を使って1つずつ丁寧に植え付けました。  
御田植えしたJA職員らは「貴重な経験ができた。美味しいお米になって献上できれば嬉しい」と笑顔で話しました。米は9月下旬に収穫し、11月に皇室へ献納する予定です。

# えいのう〜



## 栽培管理

### オクラ



安芸営農経済センター  
営農指導課  
中芸ブロック  
開 賢一

台風はオクラに大きな被害をもたらします。しっかりと対策をして、被害を最小限に食い止めます。

#### 【灌水】

晴天が続く時には灌水を行います。高温期には灌水した水が高温になり、根痛みの原因となる事があるので夕方に行いましょう。

#### 【追肥】

栽培暦を参考に、それぞれの施肥体系に沿って草勢に応じた追肥を行います。

#### 【病害虫防除】

害虫では、オオタバコガやヨトウムシ類が多発しないよう、初期防除に努めます。

発生が見られた場合には、フェニックス顆粒水和剤(2000)〜4000倍、コテツフロアブル(2000倍)などで防除を行います。BT剤(エコマスターBTやゼンターリ顆粒水和剤の1000倍など)を併用すると効果的です。病害では、うどんこ病や黒斑病の発生に注意し、定期的な薬剤散布による予防を行います。特に、出

### カンキツ



安芸営農経済センター  
営農指導課  
山影 学

カンキツは隔年結果の起こりやすい作物です。摘果を実施し、隔年結果の軽減や品質の向上に取り組みしましょう。

#### 【摘果】

摘果の目的は①花芽着生の安定、隔年結果防止 ②果実肥大の適正化、品質の向上 ③収穫や選果労力の節減 ④樹勢の回復や幼木の樹冠拡大等があります。

摘果の時期は果実の二次生理落果が終了する7月下旬〜8月上旬頃に肥大促進のための摘果を行ない、8月下旬頃から品質向上のための仕上げ摘果を行ないます。

摘果は病害虫の被害果や奇形果、風傷果や小玉果、成り過ぎた果実等を中心に行ないます。種類、品種、台木等により異なりますが、温州みかんでは、葉果比(果実1個あたりの葉の枚数) 25枚程度、ポンカン、ユズ、土佐ぶたんなどでは葉果比80〜100枚前後を目安とします。幼木では多く着果させると樹の発育伸長が鈍くなるので、早めに摘果を行ない樹冠の拡大に努めて下さい。

#### 【乾燥対策】

梅雨明け後の乾燥期を迎えるまでに敷き草や敷きわらを行ない土壌の乾燥を防ぎましょう。また、晴天が10日以上続く時は灌水などの対策を行なって下さい。

※防除等の作業はできるだけ、午前中の涼しい時間帯に行い、水分の補給をしっかりと行いながら熱中症に十分注意しましょう。

振興センターだより

安芸農業振興センター 088713410138

# GAPの取組 農作業中の熱中症対策について

福永 涼太

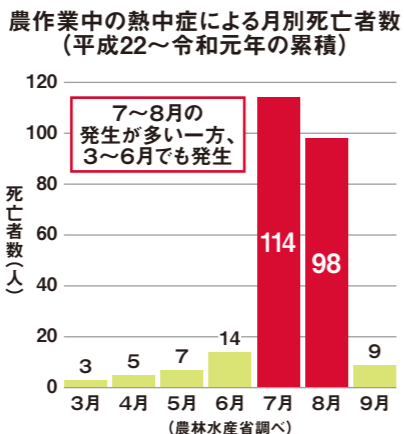
## ●はじめに

近年、皆さんの耳に触れる機会が多くなった「GAP」には、「食品安全」、「環境保全」、「労働安全」、「人権保護」、「農場経営」という5つの項目があります。「労働安全」は農業者の身を守る意味からも重要な取り組みです。

気温が30℃を超える日も多くなっていくこれからの時期に農業者の身を脅かすのが熱中症です。最悪の場合、死を招くこともある熱中症は、温暖化の影響でそのリスクが高まっています。そこで今回は、屋外で作業することの多い皆さんの健康を守るために、「熱中症対策」について紹介していきます。

## ●現状

農作業中の熱中症による死亡者数は年によって変動はあるものの、全国で毎年20人前後となっています。死亡事故の80%以上が7〜8月に集中しています



が、ハウス内では5〜6月にも死亡事故が発生しています(左図)。

## ●症状

めまい、失神、頭痛、大量の発汗、吐き気、嘔吐、倦怠感、けいれん、高温、このような症状が現れた場合は熱中症の疑いがあります。

## ●対策

熱中症リスクの予測には「熱中症警

戒アラート」が有効です。前日に熱中症のリスクを予測してLINE等で通知を受けることができます。詳細は環境省のホームページで確認ください。

作業は気温が比較的低い早朝から始めて、気温が高くなる真昼はできるだけ休憩時間にあてましょう。

作業中には、こまめに休憩すること意識して、ほ場の近くに涼しい休憩所を構えて、1時間にペットボトル1本(500ml)を目安に水分と塩分を補給しましょう。空調服の利用も有効です。その場合、水分不足を感じづらいので水分補給をいつも以上に意識するように注意してください。

また日常生活では、睡眠を十分に取る、朝食を抜かない、作業の前日に過度な飲酒をしない等、体調管理に努めましょう。

あわせて、作業はできるだけ複数人で行い、もし1人で作業する場合は、

家族や周りの人に「どこで、なにを、何時まで」するか伝えてから出かけることで、熱中症になって動けなくなった時の発見を早めることができます。

## ●もし熱中症になったら

熱中症の疑いがある場合はすぐに作業を中断して、まず涼しい場所に避難を冷やして安静にしましょう。症状が回復しない場合には病院で手当てを受けましょう。

もし意識を失ってしまった場合には発見者が救急に連絡しやすいうように、ほ場付近に緊急連絡先を掲示しておく、いち早く連絡することが出来ます。

## ●まとめ

農業者にとって体の健康は不可欠なものです。今から熱中症対策に取り組みましょう。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

毎回ハズルを楽しみにしています。そろそろ私にもプレゼントが当たるかな？「ハウスみかん」孫と一緒に食べたい♥

(あき支所・59歳)

▼いつも、お便りありがとうございます。ハウスみかんは酸味と濃い甘みのバランスがたまらない美味しさです。豪華なプレゼントばかりなのでぜひに応募してくださいね！

あき支所・68歳

▼おめでとございます！5月の誕生石の宝言葉は幸福・幸運だそうです。たくさんのお便りが届きますように。

▼きつと息子さんも高知の野菜のとりこですね！私も関西に住んでいた頃は、近所のスーパーで「高知県産」の食材を見つけては買っていたのを思い出しました。

(あき北支所・47歳)

▼なすマダム動画を見ていただきありがとうございます。高知なすの効果がとっつきです。「高知なす」の効果と美味しさを多くの人に知ってもらえるようにPR頑張ります。今後も動画を増やしていくので楽しみに！

(室戸支所・77歳)

▼なすマダム動画を見ていただきありがとうございます。高知なすの効果がとっつきです。「高知なす」の効果と美味しさを多くの人に知ってもらえるようにPR頑張ります。今後も動画を増やしていくので楽しみに！

特集を読んでこんなにたくさん県産の農産物が民間企業と連携して世に出ていることを知り、驚きました。「なす餃子」を食べてみたいです。

(北川支所・54歳)

▼「なす餃子」毎年、春に開催している「手づくり登り窯フェスタ」にて販売しています！今年も大好評でした。広報誌やHPなどをチェックいただき、イベントなどにもぜひ足を運んでみてください。

## 広報のつぶやき

11ページの「安芸地区からこんにちは」の趣味の人編で掲載している高橋喜美子さんに着物の帯で世界にひとつだけのバックを作って頂きました。

早速、いつものお礼と感謝の気持ちを込めて大好きな祖母にプレゼントすると、驚きながらも「気に入った！お気に入り」とプレゼントしたバックに財布や携帯を入れていた姿を見て私までほっこりしました。

(恒石)



## お詫びと訂正

6月号に誤りがありましたことを、お詫びするとともに訂正いたします。

10ページ  
安芸地区からこんにちはは農家編  
大西達人さんの栽培面積  
誤：ユス6アール  
正：ユス70アール

## 家の光おすすめ図書

お問い合わせは各支所窓口まで！



●『散歩で見かける 樹木の見分け方図鑑』  
岩谷美苗 著  
定価：1,760円 (税込)

樹木医兼森林インストラクターの著者が教える、初心者でもわかる樹木の見分け方。身近な樹木100種を厳選し、基本情報のほか匂いや手触りの違いなど、見分ける際の特徴を写真で解説。



●『菓子工房スルスのカスタードの本』  
新田あゆ子 著  
定価：1,650円 (税込)

人気菓子店店主が基本のカスタードをはじめ、クリームをたっぷり味わえるお菓子レシピを紹介。プロセス写真を豊富に使い、初心者にもわかりやすく解説。自分で作るからこそ、フレッシュな味わいが楽しめる。



●『フルーツをもっとおいしく楽しむ本』  
後藤浩一 著  
定価：1,760円 (税込)

パフェ好きの人に有名な老舗パラーの店主が教える、人気フルーツの取り扱い方とレシピ。きれいな皮のむき方、切り方をはじめ、コンポートやソースなどひと手間加えるだけの簡単メニューを紹介。



●『魅せる苔テラリウムの作り方』  
石河英作 著  
定価：1,650円 (税込)

人気の苔テラリウム本第二弾。コケを切り刻んで石にのせたり、巻きつけたりしてふやす「着生」に注目。自在にコケを生やせるから自然の風景に近い作品が楽しめる。種類別のふやし方や飾り方、管理法も紹介。



●『花を育ててみたいのですが。 枯らさないコツ、花屋が教えます』  
花福こぞる 著  
定価：1,540円 (税込)

かたわらマンガ家でもある著者が、マンガを交えて花の育て方を基本から詳しく解説。栽培法、初心者がやりがちな失敗や花の雑学など、楽しく学べる。鉢花、グリーン、ハーブなど人気の60種を掲載。



●『もしものときに役立つ わが家の防災ハンドブック』  
山村武彦 監修  
定価：1,320円 (税込)

近年増え続けている自然災害。自分や家族の命を守り被害を最小限に抑えるためには何が必要なのか。発生時に慌てないための正しい知識や事前の対策、応急処置の方法などを詳しく紹介。自宅に常備したい一冊。

税務相談日 令和4年8月17日(水)

会場 あき支所3階

時間 10:00 ~ 16:00

問い合わせ 安芸地区本部 企画組員課 0887-34-1515